

キプロスの選手が大松山公園で練習しています。

東京2020オリンピック・パラリンピックにおいて、下野市がキプロス共和国のホストタウンになっており、今、大松山運動公園の陸上競技場が練習会場になっています。大松山運動公園で練習しているのは、110Mハードルのミラン・トライコヴィッチ選手と円盤投げのアポストロス・パレリス選手です。オリンピック選手の練習の様子を直接見られる機会はそうありません。ぜひ、見学に行ってください。そして、応援してください。



人口：約119万人
面積：9,251平方メートル（四国の約半分）

見学実施日（下野市民限定です。詳細は市のホームページをご覧ください。）

7月15日、16日、18日※、19日、20日、22日※、23日、24日、25日、26日、27日
※18日（日曜日）と22日（木曜日）は高校生以下限定日です。付き添いの大人の方の見学は可能です。 時間：午前9時～11時

